



外国出張報告書

平成 27 年 4 月 22 日

1. 出張国名 インドネシア、ガーナ、ブルキナファソ
2. 出張月 平成27年3月
3. 出張目的 インドネシアにおける稲作技術普及調査、連絡試験視察、実証圃場の運営他 : A

4. 成果の概要

インドネシア中部ジャワ州ウォノギリ県で高収量を実現している稲作農家を対象に経営概況について聞き取り調査を行った。高収量を実現している農家は適切な水管理と多めの施肥管理を行い、特に病虫害、雑草管理等減収要因をきめ細かに排除していることが判明した。

SRIに関する研究を行っているガジャマダ大学の研究者を訪問し、水ストレスのモニタリング等今後の栽培試験の進め方について意見交換を行った。

マメ科試験、実証圃場での活動について2014年データを入手し、取りまとめを行うとともに、2015年試験設計及び活動内容について現地研究者等と打ち合わせを行った。